

# 第 269 回競技委員会議事録

1. 日 時：2021 年 1 月 6 日（水）18 時 00 分～20 時 00 分

2. 会 場：連盟本部事務局

3. 出席委員：

競技委員会：委員総数 14、定足数 10、出席 14（内委任状 2）で成立。

寺本直志委員長、ロバート・ゲラー、斉藤千鶴乃、桜井雅子、久富健史、吉田正、仲村篤志

Zoom で出席：山田和彦競技会事業担当業務執行理事、山後秀幸、浅越ことみ、正村祐一、石橋瑞己

委任状：佐々部君敏、林伸之

オブザーバー：貴戸祥郎

4. 議事の経過及び結果：寺本直志委員長を議長に議事を逐一審議した。

第 1 号議案 クラブディレクター承認の報告

紫藤 聡美 222361 C-01204 千葉県

水江 暁子 231628 C-01205 千葉県

第 2 号議案 コンベンション・アラートに関するワーキンググループからの報告

(1) オーバーコールやダブルが入った後におけるレスポンドのナチュラルなニュースーツピッドについて、各ケース毎にアラート必要性について検討したことについて報告があった。代表的な例を確認しアラートが必要になるケースを少なくする方針を承認した。各ケースについての具体的な例と、アラート規定および補足説明の文章案については事務局が作成し次の競技委員会の前にメールで各委員が確認することとした。

(2) 「強い 2 ♣オープン」の定義について、ソリッド 7 枚マイナーと 2A のハンドを加える提案について 2021 年度では変更しないことの報告があった。「強い 2 ♣オープン」に含まれるべきという意見の一方、定義すると「強い 2 ♣オープン」にそぐわないハンドが含まれてしまうこと、前回の改正から時間がたっていない点などを考慮したと報告があった。限定したハンドに対応する定義の方法を含め引き続き検討することとした。

(3) ウィーク 2 に対する 2NT レスポンスでインビテーションの強さを保証しない場合について現在ではアラート違反で対応することとなっている。これを使用を禁止にするべきかについて検討し、ワーキンググループにて改めて検討することとした。

(4) ストップカードの事例について意見を交換した。

第 3 号議案 その他議案

事務局より、緊急事態宣言が発令された場合の朝日新聞社杯、後期日本リーグおよび後期クラブリーグの延期対応について報告があった。

次回競技委員会は 2021 年 3 月 3 日（水）18 時 00 分からの開催を予定する。

以 上